

質問回答表

審査会名 : 令和6年度 嬉野市インフルエンサーマーケティング事業

	質問内容	回答	備考
①	観光振興を図り、ひいては移住促進や企業誘致にもつなげる布石とすることを主な目的とありますが、目的ごとにリーチするターゲットが異なっていると思っています。目的の優先順位を教えてください。	優先順位順に①観光振興②移住促進③企業誘致となります。①観光振興に主眼を置いた提案を重視します。	
②	台湾の観光客、特に若年層や家族層を主なターゲットとする。移住希望者のターゲットも考慮する。とありますが、過去台湾からの嬉野市移住ニーズの把握など調査結果があれば共有ください。または、過去台湾移住希望者向けに行った施策とその結果を教えてくださいませんか？	過去、嬉野市で台湾の移住希望者向けに行った調査や施策はありません。	
③	「TRIPLUS」や「アソビュー」などの現地体験プランを用意する事業者や観光協会などの民間組織と連携とありますが、その事業者や民間組織は嬉野市さまからご紹介いただけるのでしょうか？（どこと連携すればいいか採択後の協議でいいでしょうか）	嬉野市から個別に紹介することはありません。どの事業者と連携するか、どのタイミングで連携するかなどについては、ご提案いただく内容として各自ご判断ください。	
④	プレゼンはオンラインでも実施は可能でしょうか？それとも現地プレゼンのみになりますでしょうか？	現地プレゼンのみとさせていただきたいと思います。	

⑤	<p>仕様書の中に「～移住促進や企業誘致にもつなげる布石とすることを主な目的とする」とございますが、こちらは、台湾からの移住者および台湾企業の誘致という理解で良いでしょうか？（今回は台湾に向けての情報発信の為、本公募では、福岡都市部等からの移住はターゲットにしていけないという理解で良いでしょうか？）</p>	<p>福岡都市部からの移住はターゲットとしておりません。台湾からの観光客を増やすことを第一目的とし、移住や企業誘致は観光の副次的効果として訴求できるような内容として捉えていただければと思います。</p>	
⑥	<p>仕様書の中に、「事業実施にあたっては、市内観光情報や暮らしの情報を盛り込むものとし」とございますが、「暮らしの情報」とは、台湾の移住候補者や台湾企業へ向けた例えば、空き家バンク制度や、お試し住宅/お試しサテライトオフィス等の情報発信をするイメージで合っていますでしょうか？</p> <p>観光スポットだけでなく、嬉野市HP移住のページのような暮らしの情報も台湾に向けて発信をしていきたいという理解で合っていますでしょうか？</p>	<p>暮らしの情報とは、地域独自の暮らし方や地元の人に親しまれているお店や食べ物、文化などを指し、それらを体験する観光（暮らし×観光「暮らし観光」）を台湾向けに発信することを念頭においています。</p> <p>「暮らし観光」で、現地人の暮らし方や街の楽しみ方を疑似体験してもらうことで、嬉野ファンを作り、その後の二次的な効果として移住や企業誘致につながるような提案をいただければと思います。</p> <p>嬉野市の移住施策等をご紹介いただく内容を盛り込んでいただくことも可能ですが、前述の「暮らし観光」を考慮した内容としていただければと思います。</p>	

標記審査会についての質問事項に対して、上記のとおり回答します。

令和6年7月16日

嬉野市長 村上 大祐
(担当課：広報・広聴課)